

# ★ まちづくり ニュース



ホームページ

<http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Icho/3732/>

199号

2018年3月29日



常盤台の景観を守る会  
常盤台まちづくり委員会

事務局 島田晴子 tel・fax 3960 - 3869

## — 都心低空飛行問題について —

### ○ 国交省の説明会

先日の向原ホールで行われた説明会の参加者は115名だったそうです。

### ○ 騒音がおよぼす健康被害

ウィキペディアの航空機騒音の項では、「ドイツの研究では、航空機の騒音が健康を明らかに損なうことが明らかになった。例えば、昼間の平均音圧レベル60デシベルは、冠状動脈性心疾患を男性で61%、女性で80%増加させる。別の指標として、夜間の平均音圧レベル55デシベルは、心臓発作のリスクを男性で66%、女性で139%増加させました。統計的に有意な健康影響は、平均音圧レベル40デシベルから早くも開始されました。」

という記述があります。現在も騒音に悩まされている人たちは大勢いると思います。そう言う人を少しでも減らす努力をするべきなのに、逆にそう言う人もいるのだから我慢するべきだという発想をするのは、世界中で日本だけかも？

また、この国は縦社会で、上下関係が動物社会のように重要なので、第二次大戦のように、上層部が間違っただけの愚かな決断をしても、それを訂正・修正する能力に欠けているのです。

国交省の内部にも、これは止めた方がよいと考えている人たちはいると信じたい。けれど組織が非民主的な縦社会ならば、何もできないでしょう。そしていざ大事故が起きたとき、責任は誰が取るのでしょうか。縦社会の欠点のひとつは、責任の所在が不明になるということです。上の命令に従っただけ、上の命令には逆らえない、という逃げ口上が常に用意されてはいませんか？国会の佐川さんの証人喚問でも解ります。

### ○ ときわ台駅の改修

現在改修中のときわ台駅も、そろそろ完成に近づいたようです。

昭和10年10月に開業したときわ台駅は、「武蔵常盤駅」だったのですが、当時から洒落していると評価された大谷石づくりの駅舎の古い写真がありません。昭和30年に東武博物館名誉館長の花上さんが撮影したものが一番古いようです。ただ、駅名はもう「ときわ台」となっていて、「武蔵常盤」の駅名のわかる写真がないのです。

そういう中で、昭和13年ごろと思われる写真を見つけてくださった方がありました。亡くなった父親が東武鉄道の関係者だったために、残されていたようですが、残念ながらこれにも駅名は写っていませんでした。

常盤台には東武鉄道の関係者が何人も住んでいたようです。駅の竣工式もあったでしょうし、記念撮影も行なったことでしょう。

どなたか古いアルバムを探して、「武蔵常盤」の駅名表示のわかる写真を見つけてくださいませんか。人物が写っている場合は解らないように処理できますので、ぜひ情報をお願いします。

### ○ 「まちづくりニュース」200号に

この「まちづくりニュース」が早くも15年次号で200号になります。緑のニュースと呼んで、楽しみにしている人が増えているように思います。

毎回20数名の住民がボランティアで100枚ぐらいずつ手分けして皆さんのポストに配っているのが他にない特徴です。200号をまとめて出版する企画があります。実現したら、ぜひ第1号から読んでみて下さい。

## 大山駅周辺の東上線立体交差計画

二月一六日の東京都、板橋区、東武鉄道の三者合同の大山駅周辺の踏切解消に伴う立体交差化の説明会について、前号で報告しましたが、Iさんが翌一七日の説明会で質問・要望した内容です。

- ① 東上線全体の立体交差化計画が見えない。
  - ② 東上線立体交差化計画全体の内、大山駅付近はこうしたいと言う様な提案にして頂きたい。
  - ③ 立体交差方式を高架方式と決めつけて提案している今回の計画素案には問題がある。
- 他に
- ・ 近年私鉄各社は沿線の立体交差化は当たり前で一部では複雑線化も進めている。
  - ・ 東上線は他の私鉄各社に比べ大変遅れている。
- という指摘もしてきたそうです。

### 立ち小便お断り

先日プロムナードの街路樹の手入れをしていた区の職員が、あろうことか小公園の隅で立ち小便をしたのです。Wさんが注意したのにも応対がいい加減だったので、Wさんは区に電話、担当部署が確認のうえ謝罪、ということがありました。まだまだ日本の男性は・・・!?

## ガードレールについて

先日りそな銀行の角から二丁目の五叉路迄の道路舗装工事が完了した。アスファルトの舗装が綺麗になるだけで、風景が少しすっきりと見える。ただ気になるのはガードレール。以前と同じように歩車分離のために設けられたものの、この際なくしてもよかったのではと若干疑問も残る。ガードレールの端にカラーコーンを置かれてしまっ

ては景観の点では台無しと言える。おそろく歩車分離の安全に加え、駐車違反の防止や一方通行の警告の意味合いがあるとしても、自転車の駐輪や自動車のスピードアップに繋がるデメリットも一方では存在する。歩車どちらにも快適な住宅街の道づくり、よい道筋はあるのだろうか。

道を歩く人々の年代や背景はさまざま。今後は電動車椅子やベビーカーも行き交うことを想定しつつ、フラットな議論が必要かもしれない。

### 花泥棒の被害

公園の水仙が盗まれるという話を読んで、私の家の被害もお伝えしたくなりました。二丁目に住んでいます。道側に白い房咲きの水仙を植えていて、今年は何本出てきて蕾がどのくらい付いたとか、楽しみにしているのです。ところが毎年花が咲きそうになるころ、必ず盗られてしまうのです。去年は金網で周りを囲っておいたのに、全部根元から切られてしまいました。今年は不愉快なので、早めに自分で切って家の中で咲かせました。道行く人も自分も良い香りを楽しみたいのですが、常盤台では無理なのでしょうか。 Y

## 常盤台公園のはなづくり

今年は天候不順のせい、梅がまだ散り終わらないのに、桜が開花し、チューリップの早咲きが見頃になったり、北国の春のように、様々な花が一斉に咲いてきました。

公園の桜はお天気にも恵まれて、多くの人が見を楽しんでいました。春休みの子供達が元気に走り回っています。

チューリップの花盛りにはあと一、二週間かかりそうです。

あちこちが禁煙になってきた結果、公園でたばこを吸う人が多くなりました。

もちろん吸い殻の始末をする人は殆どいません。たまに携帯の灰皿に灰を落としている人を見かけますが、ごく少数です。たばこ好きの人が止められない人には、性格も一因のように思っています。失礼な偏見でしょうか。ともかく、ベンチで喫煙する人が複数いると、その周りに紫煙がたなびいている事もあり、子供が吸ったらどうするんだ、とTさんは怒っています。確かに広々とした公園なのにたばこ臭いことがあります。

また、狭い道を歩いている時、前に行く人が歩きたばこをしている時は本当に呪いたくなります。避けようにも風下のまま追い抜けない状況の時は悲劇です。肺ガンになったらこれのせいだ、と思うことにしています。